3年間保存

ブレーカ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)
特定自主検査記録表

証明書発行日 R7年6月26日　様式SR-EB-01-E
証明書発行No. 10-98　標章No. 1034892

① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名 東空　管理No. YC-082	(検査済装着機械)メーカー名 ヤンマー	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式 TNB 5M	型式 Vio45-6A		
製造番号 14277	製造番号 AE845	機械管理者氏名	町田宗才
性能 300 kg	検査年月 R6年10月	検査業者登録No.	第17号
検査実施場所 町田機工(株)宮古(営)		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉修
検査年月日 R7年6月26日	検査者氏名 土橋経		責任者 印

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良	不良	補修内容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上部	封入ガス圧力、*ガス漏れ、接続部緩み（空圧式）、取付	目視、石けん水、圧力計	✓		
	2	シリンダー	油漏れ、ピンえぐれ・割れ、ブラケットはめ合い部摩耗、取付	目視	✓		
	3	ブレーカ下部	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう動部ブシュ摩耗、油漏れ、給脂	目視、スケール		✓	L
	4	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、油漏れ	目視、操作、聴診	—	—	—
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓		
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓		
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		
空圧装置（空圧式）	8	エアーホース	損傷、ひび割れ、劣化、緩み、エア漏れ、クランプ	目視、聴診	—	—	—
	9	操作弁ラインオイラー	作動、油量、汚れ	目視、操作	—	—	—
	10						

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良	不良	補修内容
ブラケット等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		
	12	取付けピン、ブシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視	✓		
	13	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓		
油圧装置	14	フィルターエレメント、ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視	✓		
	15	配管（ホース類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		
	16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓		
	17	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、*ガス封入圧	目視、聴診、圧力計	✓		
表示	18	表示板	損傷、取付	目視	✓		
操作	19	操作レバー等	ストローク、ガタ	目視、操作	✓		
安全車体	20	飛来物防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視、探傷器	✓		
	21						
総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		

事業者への要請等
次回特定自主検査実施年月 R8年6月
使用前は保守点検を行って下さい。

補修等の措置内容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
7	グリス不足	R7.6.26	グリス給油.

備考
1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。

記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
	×	⊗	△	A	T	C	L	—

© 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会

油圧ショベル（クローラ式）

3年間保存

特定自主検査記録表

［建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用］

証明書発行日：6年10月12日　様式SR-EHC-01-F

証明書発行No.：10-98　標章No.：1034892

メーカー名	ヤンマー	管理No. YT-240	使用者住所 中城村字久場1991番地
型式	Vio45-6A		氏名又は名称 町田機工株式会社
製造番号	AF845		機械管理者氏名 町田宗才
性能	0.14 m³	稼働時間 698 h	検査業者登録番号 第17号
検査実施場所	宮古		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名 沖縄市登川3458番地 マチダテクノ㈱ 又吉修
検査年月日	R6年10月12日	検査者氏名 那覇力壱	

区分	No.	検査箇所		検査内容	検査方法	検査結果 良	検査結果 不良	補修内容
エンジン	1	エンジン警告灯（電子制御式）		警告灯点灯表示（アイドリング・無負荷最高回転、弁隙間、圧縮圧力）	目視、操作	✓		
		本体	a ★始動性	かかり具合、異音、始動時予熱機能の作動	目視、操作、聴診	✓		
		㊟ガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。	b ★回転の状態	アクセル操作、回転具合	目視、操作、聴診	✓		
				アイドリング回転（1100 min⁻¹）、無負荷最高回転（2200 min⁻¹）	操作、回転計	✓		
			c ★排気の状態	排気色、排気音	目視、操作、聴診	✓		
				排気ガス・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓		
			d ★エアクリーナー	ケース亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、聴診	✓		
			e ★締付け	シリンダーヘッド・マニホールドの締付け	トルクレンチ	✓		
		㊟弁隙間の異常による異音がなく、回転の状態、排気色、排気音に異常がない場合は、この検査を省略してもよい。	f ★弁隙間	弁隙間（吸最大 mm 最小 mm）（排最大 mm 最小 mm）	シックネスゲージ、目視	✓		
			g ★圧縮圧力	圧縮圧力（MPa）	圧縮圧力計、目視	✓		
			h ★過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	—	—	—
			i ★エンジンマウント	ブラケット亀裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓		
	2	★潤滑装置		油量・汚れ、油漏れ、＊エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		
	3	★燃料装置		燃料漏れ、ホース類の損傷・老化、＊エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓		
	4	★冷却装置		水量・汚れ、漏れ、目詰まり、ホース類の損傷・ひび割れ・老化、ラジエーターキャップの損傷・損傷、ベルトの緩み・摩耗・損傷、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、レンチ等		✓	A
	5	★電気装置		充電装置機能、バッテリーの液量・端子緩み・腐食、配線の緩み・損傷	目視、触診、テスター	✓		
	6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—
	7							
走行装置	8	起動輪、遊動輪		亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器スケール、バス	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー		亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器スケール、バス	✓		
	10	履帯		シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブシュ亀裂・摩耗、ピッチ伸、緩み、ピン抜け出、ゴムパッドの欠け・老化・摩耗	目視、レンチ等、操作スケール、探傷器	✓		
	11	ゴム履帯		スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・老化・摩耗、心金脱落、緩み	目視、スケール	—	—	—
	12	履帯調整装置		作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機		異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診、レンチ等	✓		
	14							
制動	15	走行ブレーキ		効き・片効き	目視、操作、発泡	✓		
	16	駐車ブレーキ		効き	目視、操作	✓		
	17							
作業装置	18	ブーム、アーム、バケット、リンク		亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピン・ブシュ損傷	目視、グリスガン等、ハンマー、探傷器	✓		
	19	ツース		脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓		
	20	ブレード（排土板）		亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、レンチ等、探傷器	✓		
	21	フック		変形、摩耗、亀裂、外れ止めの機能・損傷	目視、操作、バス	✓		
	22							
油圧装置	23	作動油タンク		油漏れ、＊作動油の油量・汚れ、エア抜け、ブリーザー目詰まり、取付	目視、レンチ等、石けん水	✓		
	24	フィルター		油漏れ、＊汚れ・目詰まり・損傷	目視、触診	✓		
	25	配管（ホース類、高圧パイプ）		亀裂・損傷・老化・ひび割れ・ねじれ、油漏れ、取付	目視、触診、レンチ等	✓		
	26	油圧ポンプ		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、＊負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	27	油圧モーター	旋回用	油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診、操作	✓		
			走行用	油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診、操作	✓		
			冷却用	油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診、操作	✓		

© 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会

証明書発行日 6年10月12日　様式SR-EHC-02-F

3年間保存

証明書発行No. 10-98　検査No. 1034892

区分	No.	検査箇所		検査内容	検査方法	検査結果 良	検査結果 不良	補修内容
油圧装置	28	油圧シリンダー	ブーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、損傷	目視、操作、スケール、ハンマー	✓		
			アーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、損傷	目視、操作、スケール、ハンマー	✓		
			バケット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、損傷	目視、操作、スケール、ハンマー	✓		
			ブレード用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、損傷	目視、操作、スケール、ハンマー	✓		
			スイング用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、損傷	目視、操作、スケール、ハンマー	✓		
			オフセット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、損傷	目視、操作、スケール、ハンマー	✓		
	29	制御弁（コントロールバルブ）（方向制御・圧力制御・流量制御）		方向制御弁の作動、圧力制御弁の作動、流量制御弁の作動 油漏れ、取付	目視、操作、レンチ等	✓		
	30	電磁弁（別体型）		作動、異音、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	✓		
	31	逆止め弁		作動、油漏れ	目視、操作	✓		
	32	回転継手		回転状態、油漏れ	目視、操作	✓		
	33	オイルクーラー		油漏れ、フィンの目詰まり、パイプの変形・破損、油漏れ、[illegible]の損傷 ベルトの緩み・損傷・摩耗、モーターの振動・異音・発熱	目視、聴診、触診、スケール	✓		
	34							
操作	35	操作レバー		ストローク、ガタ	目視、操作、スケール	✓		
	36							
安全装置・車体関係等	37	下部架台フレーム、ブラケット		亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、レンチ等、探傷器	✓		
	38	旋回フレーム、ブラケット		亀裂、変形、取付	目視、レンチ等	✓		
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ		引っ掛かり、異音、＊ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓		
	40	旋回減速機		異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診、レンチ等	✓		
	41	旋回ロック		効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホースの損傷・劣化	目視、操作	✓		
	42	レバーロック、ペダルロック		効き、損傷、変形	目視、操作	✓		
	43	キャブ、カバー		亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キーの作動、ガラスのガタ・損傷	目視、探傷器、操作	✓		
	44	カウンターウエイト		取付ボルトの緩み・脱落・伸び	目視、テストハンマー レンチ等、スケール	✓		
	45	座席		調整装置・ロック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、レンチ等	✓		
	46	シートベルト		損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、レンチ等	✓		
	47	昇降設備、滑り止め		亀裂、損傷、変形、取付	目視、レンチ等	✓		
	48	表示板		損傷、取付	目視	✓		
	49	灯火装置、方向指示器、警報装置、ヘッドライト等		作動、損傷、取付、レンズの損傷・水浸入	目視、操作、レンチ等	✓		
	50	計器類		作動、損傷	目視、操作	✓		
	51	警音器、後写鏡、反射鏡、[illegible]		音量、音質、汚れ、損傷、変形、取付	目視、操作、聴診、レンチ等	✓		
	52	給油脂		(給油脂状態) 自動給油装置作動	目視、操作		✓	L
	53							
総合	54	総合テスト		機能、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
	55							
排ガス装置	56	＊＊ 一酸化炭素等発散防止装置		触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓		

事業者への要請等

次回特定自主検査実施年月　R7年10月

使用前は保守点検を行って下さい

補修等の措置内容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
4	ファンベルト	R6 10/12	ファンベルト調整
52	給油脂		グリス給脂

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に＊印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は＊印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
	×	⊗	△	A	T	C	L	—

© 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会